

# 桂 坡

2013年10月1日[1304] 総175号

発行 桂坂学区自治連合会 山崎貴治

## 《桂坂体育振興会創立25周年記念》

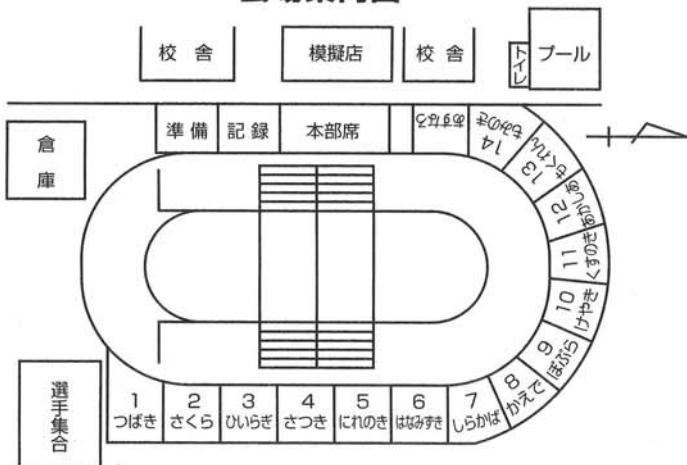
第23回

## 桂坂学区民体育祭

●とき 平成25年10月13日(日) 午前8時30分開会式  
【雨天の場合は14日(月・祝日)】

●ところ 桂坂小学校

会場案内図



月が次第に光を帯びて虫の声にも秋らしい趣が加わって参りました。

平素は桂坂体育振興会の活動に何かと、ご支援ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。本年度は桂坂体育振興会創立 25 周年を迎える「第 23 回桂坂学区民体育祭」を盛大に開催出来る運びとなりました。

先ごろ台風 18 号による甚大な災害が発生し、被害に遭われた皆様方に心からお見舞い申し上げます。

今年はIOC総会に於いて、2020年東京五輪が決定しました。特にパラリンピック陸上の佐藤真海選手のプレゼンテーションには心打たれ涙しました。東日本大震災の被災地及び福島原発の復興や、そして何よりも未来に

つながるオリンピックになりますよう心から願うものであります。

その反面、地球温暖化の影響と思われます異常気象で大きな災害が各地で起きている現状を目の当たりにし、また報道で知らされ本当に他人事ではなく怖いと感じております。その様な時に桂坂地域の防災活動がどの様に機能するかと思いますと、やはり普段からの地域の皆様方とコミュニティを深め仲良く過ごし、お互に協力出来る態勢づくりが一番大事なことではないかと思います。その中で、毎年恒例の体育祭等が、いつもの通り当たり前に行えることの喜びをつくづく感じております。体育祭の秋の一日を明るく楽しくスポーツのすがすがしさを感じながら、ご家族や、お仲間の皆様と心ゆくまでお楽しみください。

最後に、この体育祭に貴重なる協賛及び助成をいただきました皆様をはじめ、京都市の行政の方々や学校、自治連合会を中心とした各自治会及び各種団体、関係各位の数多くの方々に御礼を申し上げると共に、今後一層のご支援、ご協力並びにご指導を賜りますよう、お願ひ申し上げまして挨拶とさせていただきます。

桂坂体育振興会 会長 布本和久

お詫び

体育祭プログラム4ページ  
役割と氏名に印刷のずれが  
があり、申し訳あませんで  
した。



## 第20回「趣味の作品展」

桂坂山の手倶楽部では、「書道」「絵画」「俳句」「写真」の各同好会会員と個人会員の作品を展示する「趣味の作品展」を下記のとおり開催いたします。

皆様お誘いあわせのうえ、ご来場下さいますよう  
ご案内申し上げます。

日 時 10月17日(木)、18日(金)  
午前9時30分～午後4時  
(18日は午後3時30分まで)  
会 場 京都中央信用金庫 桂坂支店  
2階ホール

# 訓練に参加しましょう！

## 避難所開設運営訓練（京都市西京区主催）

10月6日(日)午前9時30分～11時30分  
桂坂小学校体育館

## 桂坂学区総合防災訓練

10月27日(日)午前8時30分～正午  
桂坂小学校グラウンド（雨天時は体育館）

この度の台風18号により被害を受けられました地域の皆さんに心からお見舞い申し上げます。一日も早く復旧されることを心よりお祈り申し上げます。

来る10月27日(日)午前8時30分より正午まで、桂坂学区自主防災会の「総合訓練」を桂坂小学校で実施します。

「大規模な地震が発生し、各地域で家屋の倒壊、倒壊により下敷きになっている住民が多数いる。また、初期の火災も発生しつつある、被害の軽減のためには、各自主防災部毎に指定されている集合場所（公園等）において、地域住民が協力し、被害状況の情報収集、救出、救護、消火活動等を実施する必要がある。消火活動では、自主防災部所有の消火器数では消火できず、地域の消防団に配置の小型動力ポンプでの消火活動が必要である。」

との想定での訓練と避難者への給食活動等を合わせて行います。

午前8時30分、セキュリティ放送で「防災訓練を行います」と告げた後、「各自主防災部毎に一時避難場所に避難し、人員及び被害状況を確認した後、9時15分までに桂坂小学校グラウンドに避難して下さい」と告知されます。（はなみずき、ぽぷら、さくらの各自治会は告知内容を掲示）

各防災部は標旗を先頭に「七つ道具、折畳み担架」を各防災部に配備されているリヤカーに載せ訓練会場に向かいます。小学校のグラウンドでは、「被害状況収集訓練」「被害状況報告訓練」「救出訓練」「消防分団消火要請と区対策本部への被害状況報告・応援要請訓練」「消防団消火訓練」の後、「給食訓練」を行います。

なお、この「学区総合防災訓練」に先立ち、「避難所開設運営訓練」が10月6日(日)午前9時30分～11時30分まで桂坂小学校体育館において、京都市西京区主催で行われます。

いつ何時、まさかと思われる災害に見舞われるかわかりません。日頃の備えはやはり大切で、こうした訓練の成果は被災の折に活かされるはず、積極的に訓練に参加しましょう！！

桂坂学区自主防災会 会長 星野義一



## 薬物講演会

日 時 11月18日(月) 10時～12時  
場 所 大枝中学校 ランチルーム  
講 師 京都府西京警察署 生活安全課長 中田勝康氏  
テー マ 「西京区内に於ける犯罪及び少年の問題行動」  
主 催 大枝中学区地域生徒指導連絡協議会  
(桂坂小学校・大枝中学校PTA、桂坂更生保護女性会、桂坂保護司会、桂坂少年補導委員会)

## 日文研一般公開

日 時 10月31日(木) 10時～16時30分  
場 所 国際日本文化研究センター  
内 容 日文研の教員によるセミナー、講演、施設案内と日文研所蔵資料の展示等  
＊申し込み不要、参加費無料  
問い合わせ 国際日本文化研究センター総務課  
企画広報室 (Tel335-2012 FAX335-2091)

## 洛西ふれあいの里保養研修センター

### 廃止問題について

「洛西ふれあいの里保養研修センターあり方検討委員会(京都市)」(平成 24 年度)及び「第 1 回洛西ふれあいの里保養研修センター跡地活用計画検討委員会(京都市)」(平成 25 年 7 月 22 日)での菊池潤治委員(当自治連の現顧問)の発言や桂坂学区自治連合会の京都市への要望などを受けて、京都市は、「洛西ふれあいの里保養研修センター跡地の売却先予定事業者の選定に係る募集要項」を、原案を修正のうえ、8 月 28 日に広報発表しました。桂坂学区自治連合会の京都市への要望は、自治連内に設けた特別委員会(詳細は広報紙「桂坂」174 号参照)の答申、各自治会長や各種団体長が出席する役員会での議決等、民主的な手続きを経て行っています。

募集要項に書かれた売却条件は、「(1) 公共性・公益性の高い用途での活用：障害者支援施設、総合支援学校及び老人福祉施設が集積していることを踏まえ、これらの地域特性や地域のまちなみ環境と調和し、公共性・公益性が高く、公共の福祉の向上に資する施設整備及び事業を実施すること。(2) 地域への配慮：これまで洛西ふれあいの里保養研修センターが、地域コミュニティの拠点として重要な役割を果たしてきた経過を踏まえ、地域住民が集会や介護予防教室等に使用できる独立した区画の多目的スペースを設置するとともに、施設整備及び事業の実施等に当たっては、地域と良好な関係を築くこと。(3) 提案内容の履行：所有権の移転後は、上記の施設整備等を速やかに実施し、所有権の移転の日から起算して 10 年間は、本物件を活用計画に基づいた利用に供し、本市の承諾を得ずに所有権の移転及び使用収益権の設定をしてはなりません。ただし、本物件のうち建物に関して、これを取り壊すことを妨げるものではありません。」となっています。

また、応募に際して、申込事業者は、「どのような多目的スペースを設置・運営し、地域コミュニティの活性化に貢献するのか」、「どのような側面から公共性・公益性が高いものであるといえるのか」、「どのような方法で地域のコミュニティ、地域経済の活性化に貢献するのか」、「地域との良好な関係を築くために、どのような手法を計画しているのか」などを具体的に記載した「活用計画書」を提出する必要があります。尚、その記載用紙には、あらかじめ、「参考情報」として、洛西ふれあいの里保養

研修センターの地域住民の主な使用状況(桂坂自治連合会、桂坂社会福祉協議会、桂坂山の手倶楽部、桂坂地域女性会、桂坂民生児童委員協議会の実績)が表にして印刷され、地元におけるこの施設の重要性が、申込事業者に理解されるように工夫されています。

10 月中旬には、契約予定者が決定されることになります。

以上の詳細につきましては、京都市ホームページ(<http://www.city.kyoto.lg.jp> 京都市情報館→組織一覧→保健福祉局→長寿社会部→長寿福祉課→広報資料)をご覧ください。

## 赤い羽根 共同募金のお知らせ

共同募金会桂坂分会 分会長 松井政枝

今年も共同募金の取り組みの季節が近づいて参りました。

昭和 22 年から始まりました共同募金運動は、公的扶助制度で十分対応しきれない地域福祉の部分を、府・市民の善意で支えていただくという「思いやり」、「助け合い」をもとにした運動です。毎年、多くの皆様方のご理解、ご支援を得て 10 月 1 日から 12 月 31 日まで募金運動が全国一斉に行われ、今年で 67 回目を迎えることが出来ました。今年のスローガンは「地域の福祉、みんなで参加」です。

平成 24 年度は西京区で 1170 万円余りの善意の募金を頂くことが出来ました。お寄せくださった寄付金は地域の様々な福祉活動(社会福祉協議会・社会福祉施設・社会福祉関係団体・NPO ボランティアグループ)推進のために使わせていただきます。

今年も、赤い羽根共同募金へのご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、桂坂学区におきましては、11 月 1 日より 11 月 30 日までを募金期間とさせていただきます。

## もみじまつり

日時 11 月 15 日(金)、16 日(土)

午後 5 時～8 時

場所 桂坂野鳥遊園

内容 紅葉ライトアップ

ものづくりコーナーなど



## 夏祭り 今年も空とにらめっこ

翌日のテント片付けが雨で平日になり、苦労した。

子ども神輿は準備に時間がかかった割には30分ほどで終わるので、ほかの自治会と連携してもっと回っても良いかなと思う。

桂坂全体で一本化した夏祭りが良いのではないか。

各自治会独自の夏祭りは大変だが、役員の団結力ができるのではないかと思う。

8月24日、雨を心配しながら開催された統一夏祭り。準備から後片付けまで、お役の皆様お疲れ様でした。9月の定例役員会では当日の様子や感想、意見などを伺いました。その一部をご紹介します。

以前から計画していた和太鼓ができた。

イベントは盛り上がった。

内容は例年どおり。夕方からの模擬店はブルーシートを張り実施し、人手も多くぎやかなお祭りだった。

雨天時の対応として、屋根のあるガレージを借りて模擬店をしたが、食べるスペースがなかったのが残念。

夏祭りの一本化については、一長一短あり。夏祭りで1年に1回だけあう自治会の人があるかも知れないが、そういうことが、何かの時に役立つのではないかと思う。

## 小学生が「古墳の森」を見学

9月19日（木）、桂坂小学校3年生135名が地域学習のため、桂坂古墳の森を訪れました。古墳の森保存会の会員の説明を受け、石室内も見学しました。自分たちの住んでいる街に約1300年前の古墳があることに驚いていました。

来る11月10日（日）「桂坂古墳の森 秋の特別公開」が京都市と古墳の森保存会の共催で行われます。古代体験やオカリナの演奏もあります。詳しくは別途ご案内いたします。



## 各種団体からのお知らせ

### ☆社会福祉協議会

すこやかサロン

10月21、28日(月) ふれあい会館

桂坂きつずサロン 10月9日(水) 桂坂児童館  
いきいき筋トレ&アロマ

11月6日(水) ふれあい会館

スカイクロス 11月6日(水) ふれあい広場

### ☆体育振興会

女子バレー大会(西京) 10月20日(日)

ボウリング大会 11月9日(土)エミナースボウル

まだ一部住宅地の空きはあります。まちは出来上がりました。これからは地域コミュニティをより充実させることが課題でしょうか。地域との関わりについて考えてみませんか。

異常に暑かつた夏も終わりよい秋到来。桂坂のまちも美しく色づく季節です。かつて人工的に造成されたこの地も、四半世紀の時を経て今では木々はしつかり根を張り、四季を感じさせてくれる豊かな風景となっています。紅葉する木もたくさん植えられています。かえで地区の秋のプラザや、各地区的公園、桂坂南本通りの街路樹、小学校東側の緑道など、散策を楽しむてはいかがでしょうか。

